

カ ジ メ ン 遺 跡

— 県道万田四日市線交通安全（道路改良）事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 —

2018

大分県立埋蔵文化財センター

報告書抄録

ふりがな	かじめんいせき							
書名	カジメン遺跡							
副書名	県道万田四日市線交通安全(道路改良)事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書							
巻次								
シリーズ名	大分県立埋蔵文化財センター調査報告書							
シリーズ番号	第4集							
編著者名	横澤 慈							
編集機関	大分県立埋蔵文化財センター							
所在地	〒870-0152 大分市牧緑町1番61号			TEL 097-552-0077				
発行年月日	西暦 2018年3月30日							
ふりがな	ふりがな	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
所収遺跡名	所在地	市町村	遺跡番号	° ' "	° ' "		m ²	
かじめんいせき カジメン遺跡	なかつしおおあざおおさだあざかじめん 中津市大字大貞字カ ジメン	44203	203298	33° 34' 11"	131° 12' 54"	2016.6.27 ～ 2016.7.4	85m ²	県道万田四 日市線交通 安全(道路 改良)事業
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物		特記事項		
カジメン遺跡	集落	中世	溝、土坑、ピット	瓦質土器、瓦、陶磁器、鉄釘				
要約	<p>カジメン遺跡の発掘調査は県道万田四日市線交通安全(道路改良)事業に伴い実施した。確認された主たる遺構はSD001とした直線的な溝である。古代豊前道推定地に近いことから道路側溝の可能性も考えられたが、路面に関する連続不定形土坑や硬化面が確認されず、また溝の方向も一致しない。遺物は瓦質土器や軒平瓦、鉄釘等の中世遺物が出土しており、15世紀後半から16世紀にかけて機能していたものと考えられる。地籍図の検討から、何らかの土地区画に関わるものである可能性がある。</p>							